

西小林中学校便り

令和3年 6月号

6月21日 発行

(文責 校長：杉山)

「令和3年度 第72回西諸地区中学校総合体育大会」が終わりました！

本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながらの開催でしたが、生徒たちは「ていねいに」プレイすることができました。この「ていねい」にが、粘り強さに直結していることをしっかり学んでくれたような気がします。

結果は、野球部、女子バレー部、陸上部女子は惜敗でしたが、柔道部個人戦（指宿くん）、陸上部男子「総合2位」という素晴らしい結果を出し、見事に県大会への出場の切符を手に入れることができました。

試合に参加したどの生徒もミスなく、かつ堂々とプレイし、相手にプレッシャーを与えることができた見応えのある試合でした。中学生しかもつことができない「新鮮で純粋なエネルギー」を武器に思いっきり活躍できたことが大きな成果であったと思います。今後の成長も大いに楽しみです。



認知症サポーター養成講座を実施しました！」

3年生は例年、本講座を実施しています。「なごみ」の代表取締役 小倉和也 様（かずばあ）に認知症について分かりやすくご講義いただき、具体的な対応や福祉についての考え方を学ぶ大変貴重な時間となりました。現在の日本は少子高齢化の問題など、たくさんの避けては通れない社会問題に直面しています。この学びを糧に立派な大人に成長してほしいと思います。



その他、6月に実施した様々な行事を紹介いたします。

【無限の力 集会】



全校での長縄飛び大会
（優勝は1年生でした！）

【薬物乱用防止教室】



薬物の危険性を学びました。
（講師：学校薬剤師）

【福祉体験学習】



社会福祉協議会のお力
添えをいただきました。